

第 60 回材料強度と破壊総合シンポジウム

主催：(独)日本学術振興会先端材料強度第 129 委員会

共催：(独)日本学術振興会、日本材料強度学会

日時：平成 30 年 4 月 20 日(金) 10:00~16:35

会場：東京大学工学部 4 号館 42 講義室

東京都文京区本郷 7-3-1

TEL 03-5841-7092

<座長 横堀 壽光>

10:00 開会のあいさつ

新構造材料技術研究組合 理事長

東京大学名誉教授 岸 輝雄

10:05~10:30

(1) 確率破壊力学に基づいた鋼溶接熱影響部シャルピー衝撃特性予測モデル

東京大学大学院工学系研究科

粟飯原 周二

10:30~10:55

(2) 鉄鋼材料の焼戻し脆性及び粒界水素脆性における凝集エネルギー低下説

日本原子力研究開発機構

山口 正剛

10:55~11:20

(3) フェーズフィールド微視的弾性論を活用した破壊靱性の組織依存性解析

名古屋大学大学院工学研究科

小山 敏幸

11:20~11:45

(4) 原子レベルからみる組織形成とその展開

東京大学大学院工学系研究科

澁田 靖

11:45~13:00 昼食

<座長 井上 純哉>

13:00~13:25

(5) 高 Cr 鋼溶接切り欠き材のクリープき裂発生・成長に及ぼす空孔拡散凝集挙動の効果

帝京大学戦略的イノベーション研究センター

横堀 壽光

13:25～13:50

(6) 高クロム耐熱鋼の溶接部の長時間クリープ強度と破壊

物質・材料研究機構

田淵 正明

13:50～14:15

(7) 結晶塑性解析による疲労き裂発生予測と溶接継手への応用

東京大学大学院工学系研究科

白岩 隆行

14:15～14:40

(8) 機械学習およびデータ駆動による鉄鋼材料の疲労性能予測

東京大学大学院工学系研究科

榎 学

14:40～14:50 休憩

<座長 榎 学>

14:50～15:15

(9) 構造材料とスパースモデリング

東京大学大学院新領域創成科学研究科

岡田 真人

15:15～15:40

(10) データ駆動型手法に基づく材料の組織予測手法

東京大学先端科学技術研究センター

井上 純哉

15:40～16:05

(11) フェーズフィールド法に資する4次元変分法データ同化

東京大学地震研究所

長尾 大道

16:05～16:30

(12) 材料特性予測に向けたデータ駆動型回帰モデルの設計

東京大学大学院工学系研究科

江草 大佑

16:30

閉会のあいさつ

帝京大学戦略的イノベーション研究センター

横堀 壽光

参加・聴講費無料 ※

資料集などは有料

<問合せ先>

〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1

帝京大学戦略的イノベーション研究センター

材料強度科学研究部門

(独)日本学術振興会先端材料強度第 129 委員会

委員長 横堀 壽光

TEL 03-3964-1935 FAX 03-3964-1936

E-mail: toshi.yokobori@med.teikyo-u.ac.jp

※ 上記関連学協会以外の学協会会員の方でも、ご参加・聴講費は無料です。